

---

# 人間発達科学 I

## 第9回

---

能力主義をどうみるか

## (1) 能力主義の意味と意義

- 能力主義の意味 (meritocracy)
  - ・ 社会的価値の希少性を前提にして、その配分が各個人の能力・業績に応じてなされるべきであるとする考え方
- 能力主義の意義
  - ・ 属性に基づく配分に対する批判原理
  - ・ 「機会の平等」
    - 「結果の平等」という予定調和

## (2) 教育現場における能力主義の問題化

### ①「教育問題」の噴出

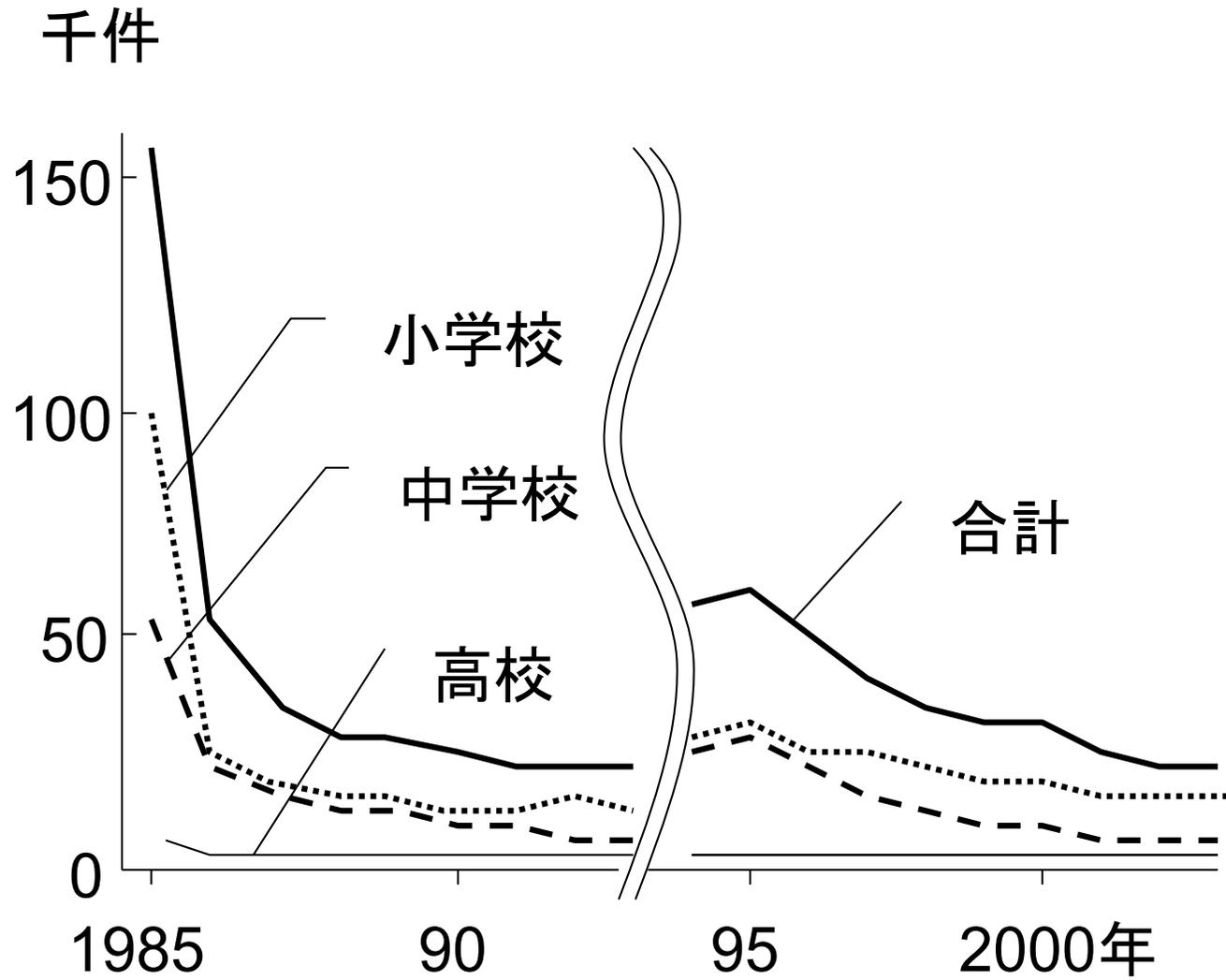
#### ■ 校内暴力

・1976年版『警察白書』

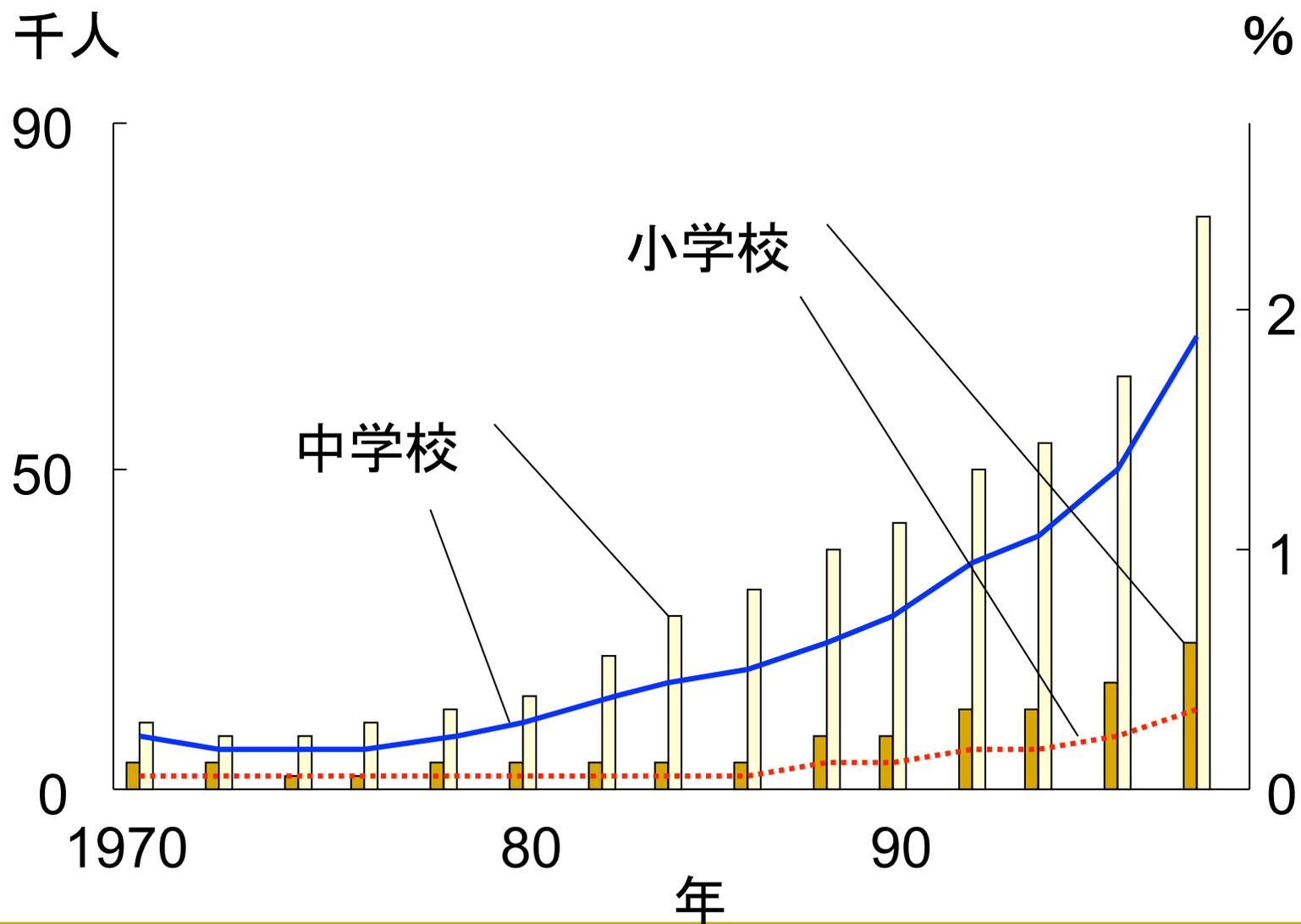
・「増加する校内暴力事件」と説明

年次	総 数		中 学		高 校	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員
1973	71	180	58	149	13	31
1974	119	222	91	176	28	46
1975	149	308	119	240	30	68

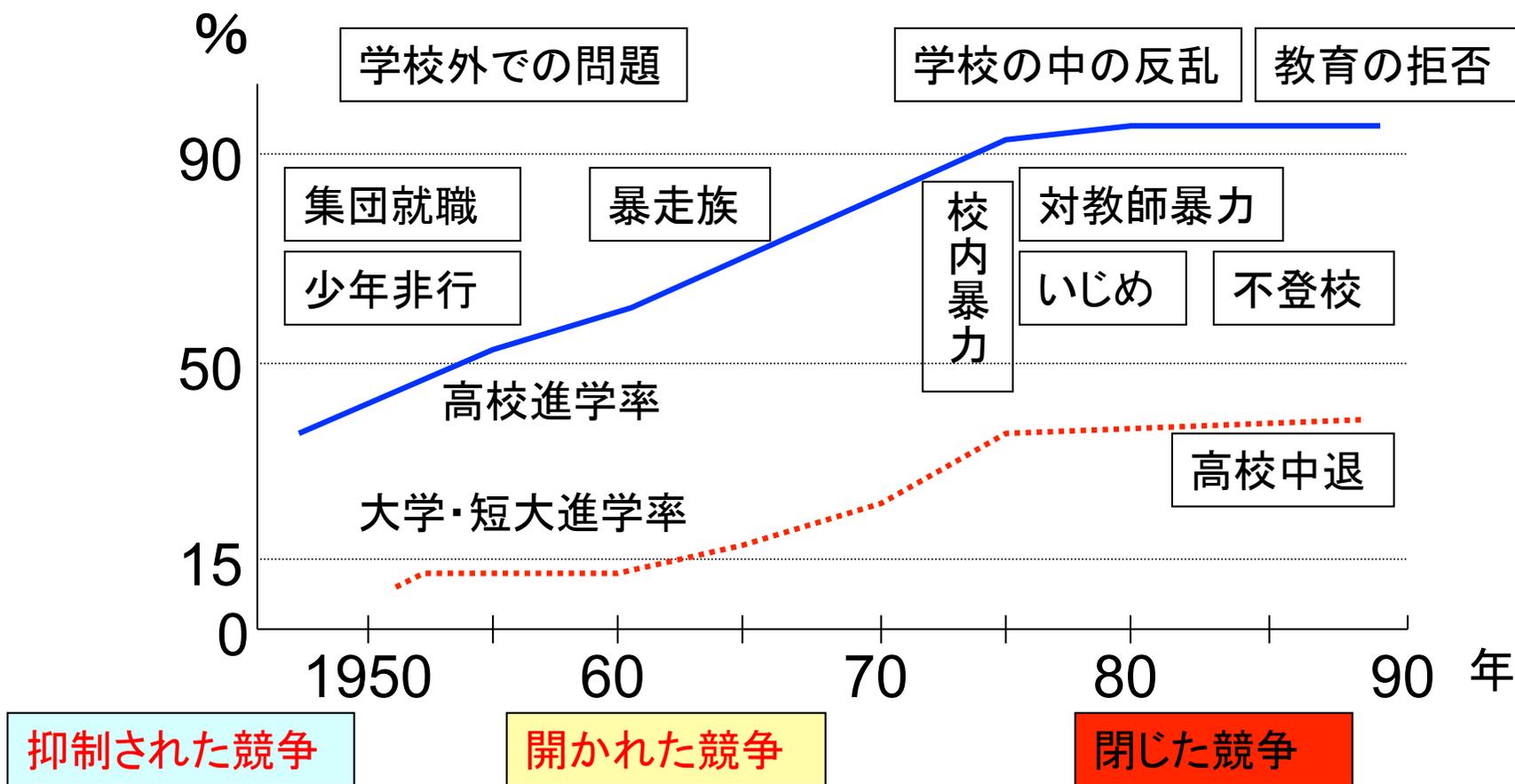
• いじめの発生件数(菊本ほか、2001年)



• 年間50日以上欠席の不登校人数・比率(菊本ほか、2001年)



• 進学率と「教育問題」の変遷(藤田、1997年)



(久富、1993年)

## ②競争の激化:「一元的能力主義」の成立

- 一つ的能力(知的能力)により人間の序列化  
→人間を抑圧
- 1960年代の高校多様化政策 cf. 総合制
- 1963年経済審議会答申「経済発展における人的能力開発政策の課題と対策」
  - ・労働市場の流動化、多元的能力社会を予想
  - ・しかし高度成長下の労働力不足  
→労働者の困い込み→終身雇用  
→ジョブローテーション→OJT→年功序列
  - ・訓練可能性を意味する偏差値重視

(乾、1990年)

### ③能力主義的競争のさらなる拡大と教育改革

- 臨時教育審議会による自由化路線
- 1984年8月設置。首相直属の教育諮問機関

「とくに、近年に至り、受験競争の過熱や、いじめ、登校拒否、校内暴力、青少年非行などの教育荒廃といわれる現象が目立ち、極めて憂慮すべき事態が生じている。...今次教育改革において最も必要なことは、これまでの我が国の教育の根深い病弊である画一性、硬直性、閉鎖性、非国際性を打破して、個人の尊厳、個性の尊重、自由・規律、自己責任の原則、すなわち個性重視の原則を確立することである。」  
(第一次答申)

■ グローバリゼーションに伴う労働市場の縮小・再編  
(乾、1997年)

・価格競争の激化→企業の海外流出

・企業規模別就職先	1000人以上	5~299人
1991年3月卒	53.3%	22.8%
1995年3月卒	29.8	42.4

・日経連『新しい時代の「日本的雇用」』(1995年)

・「長期蓄積能力活用型」

・「必ずしも長期雇用を前提としない高度専門能力活用型」

・「働く意識が多様化している雇用柔軟型」

→「パイ」の縮小に伴う競争のさらなる激化

## (3) 能力主義をめぐる議論

### ①「一元的な能力主義」への批判

- 一時的・一部分の能力を絶対視
    - ・知的能力の一部
    - ・発達のスピードの個人差を無視
  - 遺伝決定論への結びつき
- ⇒能力主義そのものの批判になっていない
- 能力観の捉え直し
    - ・多元的な能力の評価を
    - ・実体論的能力観→関係論的能力観(竹内、1994年)

---

## ②能力主義の不徹底さへの批判

### ■ 差別の残存

- 「すべて国民は…人種、信条、性別、社会的身分又は門地により…差別されない」(憲法第14条)
- 「すべて国民は…その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」(第26条)

にもかかわらず…

### ■ 社会階層の再生産

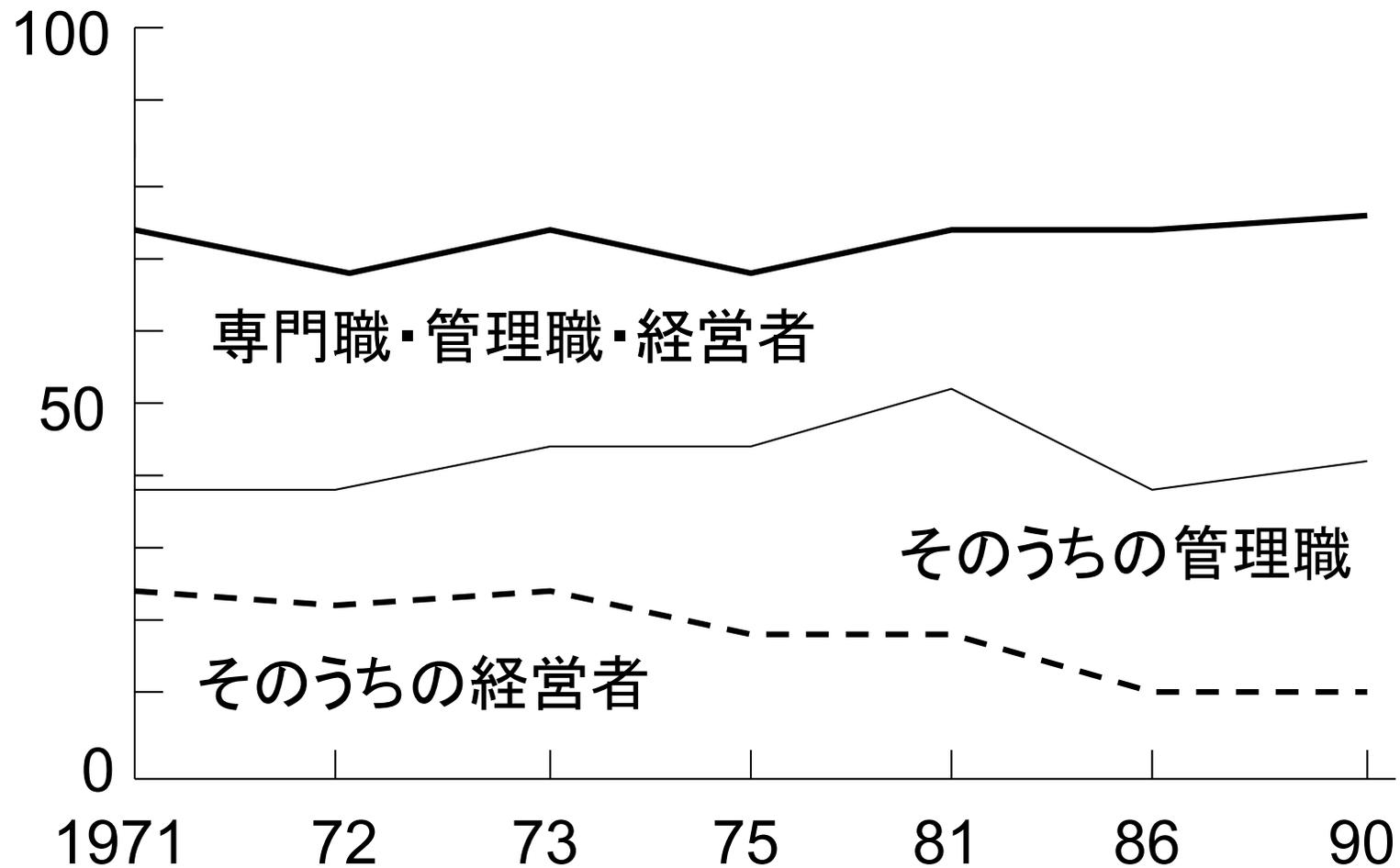
- どの家庭に生まれ、育ったかによって学歴取得に格差が発生
-

## 高校別東京大学合格者数の推移(荻谷、1995年)

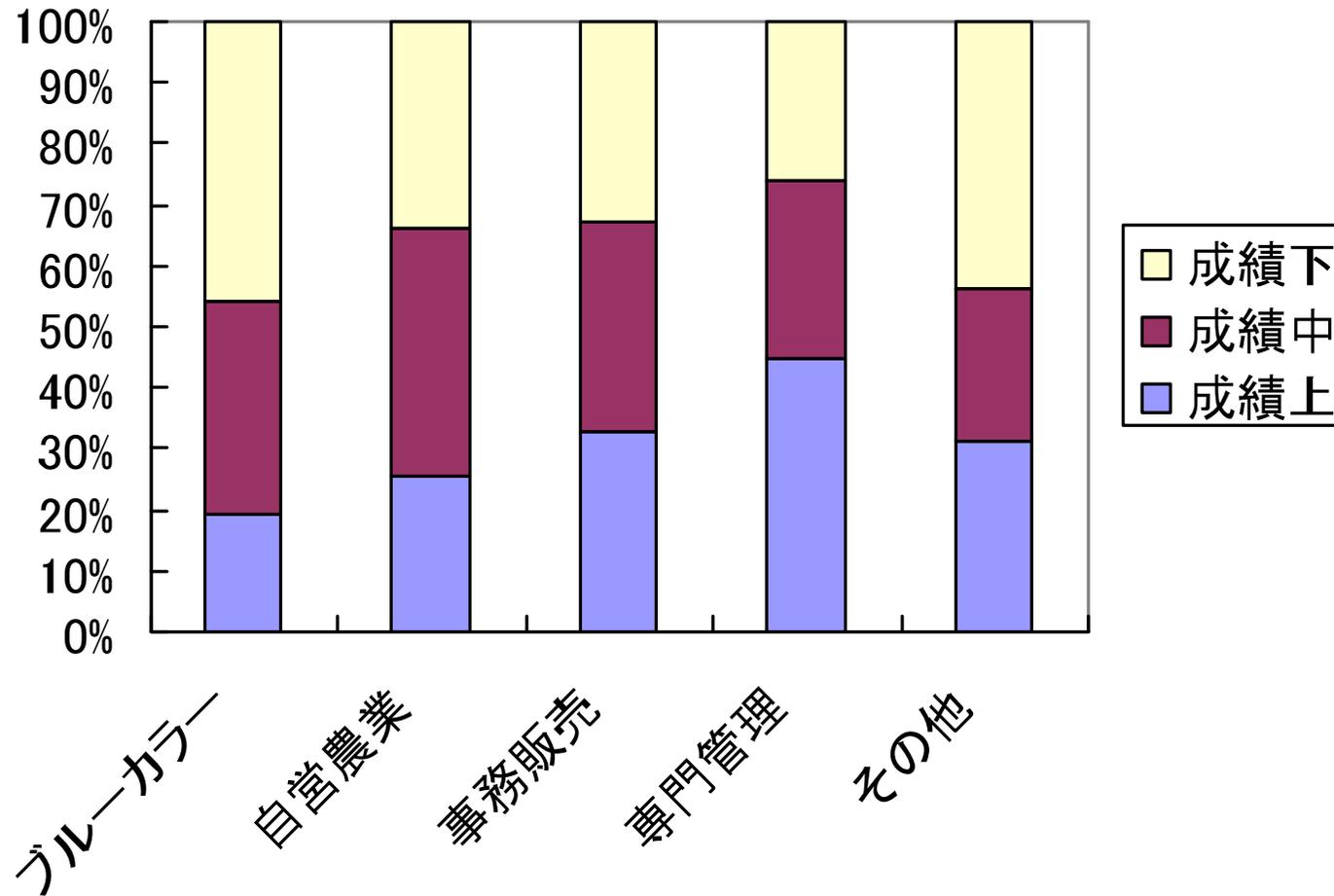
順位	1960年(人)	1970年(人)	1993年(人)
1	日比谷 141	<b>灘 151</b>	<b>開成 158</b>
2	戸山 120	東教大駒場 137	<b>ラサール 101</b>
3	西 100	東教大附 103	<b>灘 94</b>
4	新宿 91	西 100	学芸大附 91
5	小石川 83	日比谷 99	<b>麻布 84</b>
6	東教大附 58	<b>開成 86</b>	<b>桐蔭 73</b>
7	両国 56	戸山 80	筑波大駒場 71
8	<b>麻布 48</b>	<b>麻布 80</b>	<b>巣鴨 52</b>
9	<b>灘 38</b>	湘南 61	<b>海城 46</b>
10	<b>開成 37</b>	<b>ラサール 59</b>	<b>駒場東邦 45</b>
私学率	8%	36%	77%

(「私学率」は上位20校中の私学の比率)

# 東京大学学生保護者の職業 (苅谷、1995年より)



## 成績と父親の職業(中学2年生) (荻谷、1995年より作成)



(もとは1992年に行われた東京都立大学の調査)

## ■ なぜ階層が再生産されるのか？

一つの説明: Bourdieuの文化的再生産論

- 教育が社会移動を媒介するという考えを批判
- 再生産過程に経済的要因を直接挿入しない
- 教育における選別問題を文化の面からみる
  - 自己選別／自己排除
  - 支配的な文化範型が機能
    - 学校の文化範型＝上層社会のハビトウス

文化資本 

身体化された状態(無意識の振る舞い...)

客体化された状態(絵画、書物...)

制度化された状態(学歴、資格...)